

# 橋本市民病院

当院はポストレジデントの先生方に次の一步を進んでもらうためのプログラムを準備しております。レジデントのためにも地域における急性期病院において、全国から集まったスタッフと学べる環境を整備しております。

## 1. 臨床研究教育プログラム

認定 NPO 法人健康医療評価研究機構 (iHope) より 2つのプログラムが提供されます。

### (1) Johns Hopkins 大学 MPH program

全米で最も歴史のある Johns Hopkins 大学公衆衛生大学院に入学して臨床研究を学ぶコース。3年間でオンライン授業及び京都で実施するオンサイト授業に参加し、卒業後は国際的な学位である Master of Public Health が授与。

### (2) 臨床研究遠隔学習プログラム (gMAP)

iHope が提供する gMAP という 1年間のオンラインコースを受講。メンターがついて、マンツーマンでの臨床研究の指導も可能。

## 2. ジェネラリスト + $\alpha$ フェローシップ

「医学教育」と「マネージメント」を学べるプログラムです。国内外のプログラム先と連携しておりますが、ご自身の希望されるプログラムを提案して頂いても構いません。臨床研究支援プログラム同様、費用補助と週 1回の研修日を提供します。

## 3. 大リーガー医育成プロジェクト

海外の大学院や臨床留学を支援するプログラムです。当院に勤務後、留学の資金援助を行います。最大 3年間勤務で 1500万円までの補助を致します。臨床以外でも大学院やポストドクターでの研究室への留学も対象です。

## 処 遇

- ① 正職員として雇用し、病院の規定に基づき給与を支給し、福利厚生制度を適用します。
- ② 原則、当院の総合内科、腎臓内科、救急科で診療していただきます。(個人の要望あれば調整)
- ③ 受講にかかわる費用を病院で負担します(最大 500万円/年)
- ④ 週 1日(平日)、当該医師の学習のために診療業務を免除します(病棟業務はシフト制とし、学習日は診療のための呼び出しはありません)
- ⑤ 当院や診療科責任者とは異なる者をプログラム管理者とし、学習の環境や質を管理し、学習進捗をモニターします。
- ⑥ プログラム終了後に勤務継続する義務はありません。

問い合わせ先：橋本市民病院に関しては [hashisoumu@hashimoto-hsp.jp](mailto:hashisoumu@hashimoto-hsp.jp)

臨床研究学習プログラムに関しては [JHOPE@i-hope.jp](mailto:JHOPE@i-hope.jp)